

# 2020 JA三次 REPORT (令和2年9月末)

## I 地域貢献に関する取り組み

### 1、経営方針 ～第7次（R1～R3）中期計画重点方針～

#### ■基本目標1 「未来へつなぐ農業づくり」

～農業者の所得増大と農業生産の拡大～

第8次地域営農振興計画の4つの実践プランを基本に、生産から販売まで一貫した提案型営農指導の展開により、「作る・売る・支える」体制を強化して、農業者の所得増大と農業生産の拡大を図り、持続可能な地域農業の確立をめざします。

#### ■基本目標2 「地域のくらしを支える絆づくり」

～地域の活性化と豊かなくらしの実現～

支店を拠点とした事業・活動の実践を通じて「伝える・暮らす・参加する」をキーワードに、組合員のアクティブ・メンバーシップを確立し、地域の活性化と豊かなくらしの実現に貢献するJAをめざします。

#### ■基本目標3 「組合員の期待に応えるJAづくり」

～自己改革の実践を支える健全な経営基盤の確立～

自己改革を実践するための安定した経営基盤を確立するため、「組み立てる・育てる・守る」をキーワードに、組合員から信頼され期待に応えるJAをめざします。

### JA三次の自己改革について

JAグループでは、第28回JA全国大会において「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として社会的役割を果たしている姿を目指す将来像とし、「組合員とともに自己改革で未来を創る」を主題に、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標にして自己改革に取り組むことを決議しました。

こうした情勢を踏まえ、JA三次でも自己改革に取り組むこととし、第7次中期計画並びに第8次地域営農振興計画において実践事項を具体化し、着実に取り組んでまいります。

### 2、組合員数・出資金残高

(単位：人、千円)

	組合員数	出資金残高
正組合員	11,338	1,613,238
准組合員	7,175	206,539
合計	18,513	1,819,777

### 3、地域からの資金調達の状況

#### (1) 科目別貯金残高

(単位：百万円、%)

種 類	金 額	構 成 比
当座性貯金	60,752	51.0
当座貯金	169	0.1
普通貯金	60,385	50.6
貯蓄貯金	132	0.1
通知貯金	—	—
別段貯金	52	0.1
納税準備貯金	13	0.1
定期性貯金	58,395	49.0
定期貯金	55,876	46.9
定期積金	2,518	2.1
計	119,148	100.0
譲渡性貯金	—	—
合 計	119,148	100.0

### 4、地域への資金供給の状況

#### (1) 貸出金残高

(単位：百万円)

貸 出 先	金 額
組 合 員	12,158
組 員	
地方公共団体	534
地方公社等	—
金融機関	—
以 外	
その他員外	158
計	693
合 計	12,852

#### (2) 制度融資取扱い状況

(単位：百万円)

種 類	金 額
農業近代化資金	138
農業経営基盤整備資金	57
合 計	195

<制度の概要>

○ 農業近代化資金

農業経営の省力化、合理化を進めるための設備投資に必要な資金に、県等の利子補給がある制度資金です。

○ 農業経営基盤整備資金

用排水路の改良、ほ場整備、農道整備などに必要な資金を融通する日本政策金融公庫（旧農林公庫）の制度資金です。

5、農業振興活動

J A三次では今年度より新たに「第7次中期計画」及び「第8次地域営農振興計画」策定いたしました。農業振興活動については下記の取組み目標を掲げ取り組んでいます。

【未来へつなぐ農業づくり（農業者の所得増大と農業生産の拡大）】

(1) 生産力・販売力の強化

○産地づくりへの挑戦

・経営規模・経営環境に応じた作物の導入・生産拡大

➢類型別モデルの確立

➢J Aアグリ三次における1,000万円モデル類型の確立

➢もち麦の生産拡大

➢ハウス施設の導入拡大

➢生産者組織活動の充実強化

➢生産基盤の拡大（新規出荷者）

・「みよし和牛」の産地化・ブランド化推進

➢みよし和牛のブランド化

・三次きんさい米ブランド戦略の再構築

➢米の集荷数量確保

➢結びつきのある米づくり

・安全・安心な農畜産物の生産

➢生産履歴管理システムの活用

➢J G A P指導員資格の取得

○多様な販売方式の展開

・産直事業の再構築

➢産直会員の拡大（会員数）

・多様な契約方式による生産・販売事業モデルの確立と実需者への直接販売・買取販売拡大

➢米の契約栽培・買取販売

➢全農契約農場の取組拡大

・地産地消・都市農村交流の促進による三次産農畜産物のファンづくり

➢食と農を通じた交流活動の促進

- 営農指導体制の充実強化
  - ・生産から販売まで一貫した提案型営農指導の展開
    - 提案型営農指導の展開
  - ・階層別営農指導体制の構築
    - 階層別営農指導体制の確立
- (2) 担い手の育成・支援
  - 新規就農者の育成
    - ・JAアグリ三次を核とした新規就農者支援の充実
      - 新規就農者研修の実践
    - ・相談から就農・自立まで一貫したサポート体制の充実強化
      - あすなろう塾の開催
  - 担い手経営体・中核的担い手の育成
    - ・担い手水田カバー率50%への挑戦
      - 集落の話合い活動支援
    - ・ニーズに対応した相談窓口機能・個別対応機能の強化
      - 包括的担い手支援
    - ・農業資金ニーズの対応力強化
      - 農業メイン強化先等への定期訪問
      - CS調査を基本にしたPDC Aサイクルの構築
    - ・集落法人の経理・決算支援への取り組み
      - 部門間連携による相談体制の構築
- (3) 農業経営全体のトータルコスト抑制
  - 省力・低コスト栽培技術の確立と普及
    - スマート農業の導入
  - 生産資材コストの低減
    - 省力・低コスト資材の普及・拡大
- (4) 農業生産基盤及び農村環境の保全・地域の活性化
  - 集落営農の広域化・地域別営農連携組織の仕組みづくり
    - 集落営農の広域化
  - 耕作放棄地の拡大防止
    - ・鳥獣被害防止対策の強化
      - 支援策の充実強化
    - ・農地データの整備・見える化
      - 農地データの整備
  - 行政との連携強化による営農振興
    - ・「農作業受委託センター」(仮称)の仕組みづくり
      - 農作業受委託組織の設立
    - ・関係機関との一体的な農業振興
      - 三次市との連携

## 6、地域貢献情報

J A三次では、信用・共済や購買・販売など事業活動の展開のほか、豊かな地域社会づくりに貢献するため、次のとおり様々な活動に取り組んでいます。

### 【地域の活性化（地域のくらしを支える絆づくり）】

#### (1) 地域に根ざした情報発信力の強化

##### ○未来を担う次世代への食農教育の実践

- ・「食と農」をテーマとした活動の実践
  - 食と農に関するイベント等の実施
- ・食農教育の実践
  - 全支店での「ちやぐりんキッズクラブ」実施

##### ○次世代層を意識した多様な情報発信

- ・「J A三次広報戦略」に基づく広報活動の展開
  - 日本農業新聞投稿
  - SNS等のアクセス拡大
  - 支店だよりの全支店発行
  - イベント活動を通じたPR

#### (2) 総合事業を通じたくらしのサポート

##### ○組合員・利用者ニーズに対応した事業展開

##### ■信用事業

「ライフプランサポートの実践」

- ・ライフイベントに応じた適切な金融商品・サービスの提供
  - セット推進によるメイン化
- ・相続相談機能強化と相続関連商品（サービス）の取扱い
  - 相続セミナー・個別相談会の開催
  - 相続相談員の育成
- ・投資信託等を活用した資産形成・資産運用の取組強化
  - i D e C oの普及拡大

「利用者と農業を結びつける金融商品の取扱い」

- ・利用者と農業を結びつける商品企画
  - 景品等への農産物の活用

##### ■共済事業

「地域特性に応じた組合員・利用者の総合保障の確立」

- ・3Q訪問活動を通じた「安心」と「満足」の提供
  - 3Q訪問活動の充実（対共済加入世帯）
- ・「ひと・いえ・くるま」の総合保障の提供に向けた取組強化
  - 「ひと保障」を中心とした保障提供

「契約者・利用者対応力の強化」

- ・審査・査定業務の迅速化・適正化
  - ペーパーレス化の推進
  - キャッシュレス化の推進

- 引受処理完結率の向上
- ・事務手続き（事務処理）の標準化
  - J A固有手続きの見直し
- ・高品質の損害調査サービスの提供
  - 新事故受付システムの展開

#### ■福祉事業

「地域に根ざした福祉事業の展開」

- ・家族介護者への支援活動の充実
  - 家族介護者の集いの実施
  - 福祉相談会の開催
- ・医療機関との連携強化
  - 介護医療連携推進会議の開催
- ・将来を見据えた福祉事業の展開
  - 定期巡回随時対応型訪問介護看護事業の定着

#### ■購買事業

「安全・安心・信頼」に応える購買事業の展開」

- ・配送センター機能の強化
  - 受注体制の利便性向上
- ・営農指導と連携した良品質資材の安定供給
  - 主力商品の充実とPR強化
- ・生活用品の事業利用促進
  - 無店舗販売の利用拡大

#### ■事業共通

「事業間連携による取り組み」

- ・総合ポイント制度を活用した事業展開
  - ポイント会員の複数事業比率の向上
- ・くらしのサポート活動の実践
  - PR資材の作成と活用
- 子会社・関連法人等との連携強化
  - ・グループ内での情報共有化
    - 情報交換会の実施
  - ・連携強化による事業展開
    - 合同イベント・展示会等の開催

### (3) 組合員のアクティブ・メンバーシップの確立

○准組合員参画の仕組みづくり

- ・組合員へのJ Aへの参画促進
  - 取組方針の明確化と実践
- ・幅広い世代を対象としたJ Aファンづくり
  - 部門間連携によるイベント等の開催

- 組合員の声を聴き、声に応える対話の実践
  - ・組合員訪問活動の強化
    - 組合員アンケート結果を踏まえた取組強化
  - ・地区懇談会等の充実
    - 地区懇談会出席率の向上
- 教育（共育）文化活動を通じた組織活動の活性化
  - ・小さな協同づくりの推進
    - 各種グループ活動等の育成・支援
  - ・組合員加入促進の取り組み
    - 組合員加入率の維持
  - ・女性の参画促進への取り組み
    - 正組合員の女性比率の維持
    - 総代の女性比率の拡大

(4) 地域の拠り所となる店舗づくり

- 支店を中心とした協同活動の展開
  - ・地域特性を反映した支店行動計画の策定と実践
    - 全支店での支店行動計画の策定・実践
    - 支店活動活性化委員会の運営強化
- 組合員・地域住民が集う“場”づくり
  - ・支店、店舗等を活用した憩いの場づくり
    - 交流スペース等の設置
    - 店舗対応向上・美粧化の取組み

7、主な商品のご案内

〔貯金のご案内〕

商品名		内 容	期 間	お預け入れ金額
総 合 口 座		普通貯金と定期貯金がセットになり、貯める・借りる・支払うが一冊に。給料・年金のお受取りや、公共料金などのお支払いができます。決済用総合口座もご利用になれます。	期間の定めはありません  (定期貯金の期間、金額については各種定期貯金の案内をご参考ください。)	1円以上1円単位
当 座 性 貯 金	普 通 貯 金	お財布代わりに使える貯金です。キャッシュカードなら全国の提携金融機関のキャッシュコーナーをご利用になれます。	期間の定めはありません。	1円以上1円単位
	普 通 貯 金 ( 決 済 貯 金 )	貯金保険制度により全額保護される無利息貯金です。(決済口座であることを条件とします)	期間の定めはありません。	1円以上1円単位
	当 座 貯 金	小切手、手形のご利用で小口から大口取引まで、決済手段として最適です。	期間の定めはありません。	1円以上1円単位
	貯 蓄 貯 金	普通貯金のようにいつでも出し入れ自由。残高に応じて金利がアップする、便利で有利な貯金です。キャッシュコーナーもご利用になれます。	期間の定めはありません。	1円以上1円単位
	納 税 準 備 貯 金	納税資金を準備するための貯金です。普通貯金より利息がお得で、非課税です。	期間の定めはありません。	1円以上1円単位
	通 知 貯 金	お預入れから7日経てばいつでも払戻しができますので、短期間のお預入れに適しています。法人もご利用いただけます。	期間の定めはありません。 (ただし7日間以上据置必要)	5万円以上1円単位

商品名		内 容	期 間	お預け入れ金額
定期貯金	スーパー定期 (複利型)	最も身近で半年複利のお得な定期貯金です。個人の方のみご利用可能です。	定型方式 3年、4年、5年	1,000円以上1円単位
	スーパー定期 (単利型)	お預入れ期間は1ヶ月から5年まで。毎年利息を受け取れるタイプの商品です。法人もご利用になれます。	定型方式 1,3,6ヶ月 1~5年 満期日指定方式 1ヶ月超5年未満	
	大口定期	1,000万円からの大きな資金の運用に最適です。法人もご利用いただけます。	定型方式 1,3,6ヶ月 1~5年 満期日指定方式 1ヶ月超5年未満	1,000万円以上1円単位
	変動金利定期 (複利型)	金利は半年ごとに変動しますが、元本保証の安全な定期です。半年複利で有利に増やせる3年定期です。個人の方のみご利用可能です。	定型方式 3年	1,000円以上1円単位
	変動金利定期 (単利型)	複利型と同様に金利が変動する定期です。利息は半年ごとに受け取れます。法人もご利用になれます。		
	期日指定定期	1年経てばご都合にあわせて満期日を自由に指定できる、1年複利、最長預入れ3年の定期です。1年経過後1万円以上1円単位で一部支払ができます。	最長預入れ期間 3年	1,000円以上300万円未満、1円単位
	積立式定期 (年金型)	老後は自分でという方に、毎月5,000円以上を積み立てて、受取期間中指定された受取周期(1,2,3,6ヶ月)により、組入貯金の満期日ごとにお支払いします。	積立期間12ヶ月以上、 据置期間2ヶ月以上10年以内、 受取期間3ヶ月以上20年以内	毎月5,000円以上、1円単位
	アスク定期 「虹のかけはし」	J Aアスクの割引特典がセットになったお得な定期貯金です。	5年	20万円以上
積立式定期 (エンドレス型)	目的にあわせて積み立てて、必要な時には一部支払いができる積立定期です。	期間の定めはありません。	1回あたり積立額1,000円以上、1円単位	
積立式定期 (満期型)		6ヶ月以上10年以下 (1ヶ月以上3年以下の据え置きも含む)		
定期積金	定期積金 (定額式)	積立期間は6ヶ月から8年まで。目標に向けて毎月コツコツとお積み立てください。	6ヶ月以上8年(96ヶ月) 毎月積立	1,000円以上、1円単位
	定期積金 (目標式)	お客様のご都合にあわせ満期額を設定して目標に向けて積み立てます。		
	定期積金 (満期分散式)	積立期間は3年、4年、5年の3コース。1年毎に満期がやってきて、受取金額は毎年アップする楽しさ一杯の積金です。個人の方のみご利用可能です。	3年、4年、5年(契約日から一年毎を満期日とした複数のスーパー積金を1口の契約とします。)	3年6,000円以上、4年8,000円以上、5年10,000円以上、1,000円単位
	アスク積金 「虹のかけはし」	J Aアスクの割引特典がセットになったお得な定期積金です。	5年	5,000円以上
譲渡性貯金(NCD)		1,000万円以上、大口一括預入れによる満期日指定方式の安心貯金です。	期日指定方式 7日以上5年未満	1,000万円以上1円単位

(注) 平成17年4月より、決済用貯金(普通・当座・別段などの内、無利息口座)は全額保護となりますが、それ以外の上記商品については、1貯金者当たり元本1千万円とその利息が貯金保険により保護されます。  
～決済用貯金については、窓口へご確認ください～

J Aバンクでは、「貯金保険制度」+「J Aバンク支援基金」による『J Aバンク・セーフティネット』を構築し、組合員・利用者の皆さまにより一層の「安心」をお届けします。



〔ローンのご案内〕

種 類		内 容	ご融資金額	ご融資期間
住 宅 関 係	住 宅 ロ ー ン	一戸建て、中古住宅の購入、住宅の新築・増改築にご利用いただけます。	5,000万円以内	3年以上 35年以内
	住 宅 ロ ー ン (借換応援型)	現在借入期間中の住宅資金の借換にご利用いただけます。	5,000万円以内	3年以上 35年以内 (現在借入期間中の残存期間×130%以内)
	リ フ ォ ー ム ロ ー ン	増改築をはじめ、お住まいのリニューアルにご利用いただけます。	1,000万円以内 (自営業の方は700万円以内)	1年以上 15年以内
	太 陽 光 発 電 ロ ー ン	住宅に設置する太陽光発電システムの購入設備資金および関連する住宅増改築にご利用いただけます。	500万円以内	1年以上 15年以内
	J A 空 家 解 体 ロ ー ン	現在、居住していない住宅の解体にかかる費用にご利用いただけます。	500万円以内	1年以上 10年以内
目 的 別	J A 教 育 ロ ー ン	海外留学やホームステイにもご利用いただけます。融資金はお子さまの口座や学校の指定口座に自動送金できます。	500万円以内 ※令和3年1月4日から700万円以内	6ヶ月以上 15年以内 (在学期間+9年)
	カ ー ド 型 教 育 ロ ー ン	就学される子弟の教育に関する全ての資金とし、契約額以内であればATMから何度でもお引き出しができます。	300万円以内 ※令和3年1月4日から500万円以内	最長14年。ただし、①と②もしくは③の期間以内。 ①就学期間 (最長7年) ②就学期間終了後証書貸付に切り替えた場合は最長7年以内 (据置期間含む) ③就学期間終了後証書貸付に切り替えない場合は別に定める返済方法に応じた期間以内 ※令和3年1月4日から ③追加
	J A マ イ ー ロ ー ン	自動車・バイク購入、点検、修理、車検、その購入に付帯する諸費用、運転免許の取得資金、車庫建設等幅広くご利用いただけます。	500万円以内 (車庫建設資金は100万円以内)	10年以内
	営 農 ロ ー ン	耕地面積などの規模によりご利用金額が決まります。簡単な手続きでご利用いただけます。	耕作地・畜産物等の規模による	1年(原則として、自動更新)
	J A 営 農 支 援 資 金	農機具・農業施設・農地取得・運転資金から、他金融機関の農機具ローン等の借換資金まで幅広くご利用いただけます。	個人 3,600万円以内 (うち運転資金1,000万円) 法人 7,200万円以内 (うち運転資金2,000万円)	15年以内 (運転資金の場合は5年以内)
	J A 新 規 就 農 支 援 資 金	就農開始5年目までの新規就農者の方が必要とする、農業経営にかかる設備 (農機具含む)・運転資金にご利用いただけます。	1,000万円以内	12年以内 (うち据置期間5年以内)
	農 業 近 代 化 資 金	農業近代化資金助成法、施行令に基づき、利子補給承諾を受けたものにご利用いただけます。	個人1,800万円以内、法人2億円以内、(認定農業者等特例利率を適用する場合3,600万円以内)	原則15年以内 (法定耐用年数等を勘案し設定)
生 活 資 金	J A カ ー ド ロ ー ン	生活に必要な一切の資金としてご利用いただけます。	500万円以内	1年 (原則として、満70歳まで自動更新)
	カ ム フ ォ ー ト ロ ー ン	冠婚葬祭・旅行・住宅修理・医療介護などの生活に必要な資金としてご利用いただけます。	冠婚葬祭 200万円	5年以内
		出産 50万円	3年以内	
		旅行 100万円	5年以内	
		年金 100万円	3年以内	
		医療 100万円	5年以内	
		給振 200万円	5年以内	
		介護機器 200万円	5年以内	
住宅修理 200万円	5年以内			

## 8、店舗等のご案内

### (1) 本・支店（14ヶ所）

店名	郵便番号	住所	電話番号	ATM
本所	728-8503	三次市十日市東三丁目1-1	(0824)63-6111	
営農センター	729-6213	三次市廻神町3370	(0824)66-3850	
本店	728-8503	三次市十日市東三丁目1-1	(0824)63-9920	○
市役所支店	728-0012	三次市十日市中二丁目8-1	(0824)62-6175	○
八次支店	728-0006	三次市島敷町1705-1	(0824)62-2890	○
北部支店	728-0021	三次市三次町1738-6	(0824)62-2384	○
東部支店	729-6213	三次市廻神町709-5	(0824)66-1020	
西部支店	729-6332	三次市上志和地町180-1	(0824)68-2225	○
三和支店	729-6615	三次市三和町上板木613	(0824)52-3101	○
君田支店	728-0401	三次市君田町東入君180-1	(0824)53-2211	○
布野支店	728-0201	三次市布野町上布野1354-1	(0824)54-2211	○
作木支店	728-0124	三次市作木町下作木608-1	(0824)55-2211	○
吉舎支店	729-4204	三次市吉舎町三玉600-2	(0824)43-3131	○
三良坂支店	729-4304	三次市三良坂町三良坂5046-3	(0824)44-3101	

・ATM欄の○の店舗は、店舗内にATM設置をしております。

### (2) 店舗外ATM設置場所（3ヶ所）

設置場所	住所
三次中央病院	三次市東酒屋町10531
フードオアシス三次(塩町店)	三次市江田川之内町503-1
Aコープみらさか	三次市三良坂町三良坂5046-3

設置場所	<u>A T M 稼働時間</u>			
	平日	土曜日	日曜日	祝日
本店	8:00~21:00	8:45~20:00	8:45~19:00	8:45~19:00
三次中央病院	9:00~17:00	9:00~17:00	—	—
フードオアシス三次(塩町店)	8:45~20:00	8:45~20:00	8:45~19:00	8:45~19:00
市役所支店	8:30~17:15	—	—	—
上記以外	8:45~19:00	8:45~19:00	8:45~19:00	8:45~19:00

### (3) その他の事業所

資材倉庫（資材店舗）			
J Aグリーンみよし	〒729-6213	三次市廻神町 3370	TEL (0824) 66-2323
ふれあい福祉センター			
居宅介護支援事業所	〒728-0013	三次市十日市東三丁目 1-1	TEL (0824) 63-9960
訪問介護事業所	〒728-0013	三次市十日市東三丁目 1-1	TEL (0824) 63-9960
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	〒728-0013	三次市十日市東三丁目 1-1	TEL (0824) 63-9960
通所介護施設			
デイサービスセンターやすらぎ館	〒728-0007	三次市小文町 439-2	TEL (0824) 65-1177
こうち居宅介護支援事業所	〒728-0007	三次市小文町 439-2	TEL (0824) 63-7100
ギフトセンター			
ギフトセンター花かご館	〒728-0013	三次市十日市東三丁目 1-1	TEL (0824) 64-0550
配食センター			
配食センター彩膳館	〒728-8503	三次市十日市東三丁目 1-1	TEL (0824) 63-9956

### (4) 子会社等の主な事業所

(株) 三次クミアイ燃料			
本社	〒728-0025	三次市粟屋町 2512-6	TEL (0824) 62-8521
三次 S S	〒728-0013	三次市十日市東三丁目 1-1	TEL (0824) 63-9957
三良坂 S S	〒729-4304	三次市三良坂町三良坂 5038-3	TEL (0824) 44-3107
(株) J A アグリ 三次			
本社	〒729-6213	三次市廻神町 3370	TEL (0824) 66-3801
(株) J A アスク			
本社	〒728-0006	三次市畠敷町 918-5	TEL (0824) 63-2411
祭会館 J A 虹のホール三次	〒728-0006	三次市畠敷町 918-5	TEL (0824) 63-2411
祭会館 J A 虹のホール酒屋	〒728-0023	三次市東酒屋町 568-1	TEL (0824) 63-2422
(株) A コープ西日本			
A コープみよし	〒728-0013	三次市十日市東三丁目 1-1	TEL (0824) 63-9955
A コープかわち	〒729-6332	三次市上志和地町 180-2	TEL (0824) 67-3211
A コープみわ	〒729-6615	三次市三和町上板木 613	TEL (0824) 52-3108
A コープみらさか	〒729-4304	三次市三良坂町三良坂 5046-3	TEL (0824) 44-3110
個人委託 S S			
作木 S S	〒728-0124	三次市作木町下作木 608-1	TEL (0824) 55-2260
布野 S S	〒728-0202	三次市布野町下布野 353-5	TEL (0824) 54-2663
君田 S S	〒728-0401	三次市君田町東入君 200-1	TEL (0824) 53-2219
三和 S S	〒729-6612	三次市三和町下板木 269	TEL (0824) 52-2928

## II 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債権区分	令和2年9月末	令和2年3月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	70	61	9
危険債権	63	83	△19
要管理債権	—	—	—
正常債権	12,728	19,914	△7,185
合計	12,863	20,058	△7,195

注) 債権区分

- 1、破産更生債権およびこれらに準ずる債権  
法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権であり、信用事業に係る総与信を対象にしています。
- 2、危険債権  
経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本利息の回収できない可能性の高い債権であり、信用事業に係る総与信を対象にしています。
- 3、要管理債権  
3ヶ月以上延滞貸出債権および条件緩和貸出債権であり、貸出金のみを対象にしています。
- 4、正常債権  
上記以外の債権であり、信用事業に係る総与信を対象にしています。
- 5、信用事業にかかる総与信  
貸出金・貸付有価証券・外国為替・債務保証見返・信用未収利息・信用仮払金をいいます。

## III 単体自己資本比率（国内基準適用）

令和2年9月末	令和2年3月末
10.95%	11.17%

注) 平成19年3月末より、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成18年3月28日金融庁・農林水産省告示第2号）の規定に基づいて自己資本比率を算定しています。

## IV 主要勘定の状況

（単位：百万円）

	令和2年9月末	令和2年3月末	令和元年9月末
貯金	119,148	123,700	117,972
貸出金	12,852	20,048	13,424
預け金	102,773	100,607	101,196
有価証券	1,105	1,227	1,370

注) 有価証券については、金融商品会計基準適用後の帳簿価額を記載しております。

## V 有価証券の時価情報

(単位:百万円)

	令和2年9月末			令和2年3月末		
	貸借対照 表計上額	時価又は 取得原価 又は償却 原価	差額	貸借対照 表計上額	時価又は 取得原価 又は償却 原価	差額
売 買 目 的	—	—	—	—	—	—
満期保有目的	—	—	—	—	—	—
そ の 他	1,105	1,000	105	1,227	1,099	127
合 計	1,105	1,000	105	1,227	1,099	127

注) 1 9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。